


プレスリリース

2012年3月6日

報道関係者各位

ニ ッ タ 株 式 会 社
代表取締役社長 國枝 信孝
〒556-0022 大阪市浪速区桜川 4-4-26
TEL:06-6563-1211 FAX:06-6563-1218
東証・大証一部上場 証券コード:5186

当社所有の森林におけるオフセット・クレジット(J-VER)制度活用について

ニッタ株式会社は、2012年2月28日付けで、北海道十勝地方に所有する森林の一部を対象に、環境省により創設された、温室効果ガスの削減・吸収のためのオフセット・クレジット(J-VER)制度の認証を取得しました。

オフセット・クレジット(J-VER: Japan-Verified Emission Reduction、以下 J-VER)とは、国内における自主的な温室効果ガス排出削減・吸収プロジェクトによって生じた排出削減・吸収量を指し、地球温暖化対策の一環として、2008年11月に環境省が制度化しました。J-VERは、信用性の高いクレジットとしてカーボン・オフセット(※1)に使用することができます。また、この制度は、J-VERが市場で流通売買されることにより、森林の管理整備へと資金が還元され、持続的な森林経営の仕組みができることを目指しています。

※1 カーボン・オフセットとは

自分の温室効果ガス排出量のうち、どうしても削減できない量の全部又は一部を、他の場所での排出削減・吸収量でオフセット(埋め合わせ)すること。

当社では、J-VER制度を利用して、北海道豊頃町間伐促進プロジェクトを実施しました。北海道中川郡豊頃町に保有する山林において、318ヘクタールの間伐を実施し、二酸化炭素吸収量の増大を図るとともに、森林資源の有効活用や中長期的な公益的機能の向上を目指します。同プロジェクトにより、今年度認証されたクレジットは、4,851CO₂トンです。

当社は、1906年に北海道十勝地方に進出し、以来100年以上にわたり、植林・間伐等の森林整備事業を行ってまいりました。現在、約6,700ヘクタールの山林を保有し、2008年にはSGEC森林認証(※2)を取得しています。これからも生物多様性の保全に配慮した持続可能な森林経営に努め、間伐等の森林整備を継続するとともに、今回J-VER制度を利用し得られたクレジットを当社製品や社会貢献に活用し、更なる森林の管理保全および温室効果ガス吸収量増大に貢献してま

います。

※2 SGEC 森林認証とは

Sustainable Green Ecosystem Council:健全な森林育成を保証し、日本の豊かな自然環境と持続的な木材生産を両立することを
目指した森林認証。『緑の循環』認証会議が運用主体。

本件の内容に関するお問い合わせ先:

ニッタ株式会社 コーポレートセンター

経営管理グループ

懸上

TEL:06-6563-1217

FAX:06-6563-1218

E-Mail:ko_kakegami@nitta.co.jp

以上